



市議会発足70周年記念特集号



福知山市議会

議長
加藤 弘 道

発刊にあたって

このたび福知山市議会発足70周年を記念して、特集号を発刊するにあたり挨拶の機会をいただきましたことにまずもって御礼申し上げます。

ご存じのとおり、福知山市は昭和12年に市制を施行して以来、幾多の合併を経て、平成18年1月の「平成の大会

併」により現在の福知山市となりました。この間、本市は区画整理事業・下水道事業・農業基盤整備事業・農村活性化事業などに先進的に取り組み、幾多の困難を克服しながら北近畿の中核都市としての地歩を確立してまいりました。

平成19年で70周年を迎えた本市の輝かしい歴史は、郷土の発展を願った諸先輩方のたゆまぬ努力の結果であります。現在を生きる私たちは、このことを忘れることなく、将来に引き継いでいくことが責務であると考えております。

私ども市議会議員は70周年を契機に市民の代表としての自覚を再認識し、今後の地方自治の振興と市政の発展に全力を尽くす所存であります。今後とも変わらぬ御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。

結びに、平成19年12月定例市議会で議員定数特別委員会の設置を議決し、次期市議会議員一般選挙は新たな議員定数で選挙が実施されます。全議員が今の任期中、「北近畿の都 福知山」発展のために切磋琢磨されることを念じて、特集号発刊にあたってのことばとさせていただきます。





(27番) 芦田 弘 夫 (28番) 加 藤 弘 道 (29番) 荒 川 浩 司 (30番) 足 立 進 (31番) 仲 林 清 貴 (32番) 永 田 時 夫
 (15番) 谷 口 守 (16番) 高 宮 辰 郎 (17番) 高 宮 泰 一 (18番) 吉 見 純 男 (19番) 中 島 英 俊 (20番) 和 田 久
 (5番) 奥 藤 晃 (6番) 細 見 秀 樹 (7番) 塩 見 卯 太 郎 (8番) 木 戸 正 隆

・ 副 議 長

歴代議長			
歴順	氏 名	就任年月日	退任年月日
27代	大 柿 範 三 郎	S 54. 5. 23	S 55. 5. 14
28代	牧 野 清 人	S 55. 5. 14	S 57. 5. 18
29代	大 柿 範 三 郎	S 57. 5. 18	S 58. 4. 30
30代	荒 木 信 一	S 58. 5. 17	S 60. 5. 21
31代	家 元 丈 夫	S 60. 5. 21	S 62. 4. 30
32代	荒 木 信 一	S 62. 5. 18	H 元. 5. 26
33代	大 西 重 安	H 元. 5. 26	H 3. 4. 30
34代	堀 象 二	H 3. 5. 20	H 4. 5. 14
35代	牧 功	H 4. 5. 14	H 5. 1. 19
36代	堀 象 二	H 5. 2. 19	H 7. 4. 30
37代	森 田 幸 雄	H 7. 5. 17	H 8. 5. 20
38代	荒 木 治 清	H 8. 5. 20	H 9. 5. 9
39代	松 原 忠 一	H 9. 5. 9	H 10. 5. 13
40代	塩 見 仁	H 10. 5. 13	H 11. 4. 30
41代		H 11. 5. 19	H 13. 5. 14
42代	永 田 時 夫	H 13. 5. 14	H 14. 5. 15
43代	武 田 光 正	H 14. 5. 15	H 14. 5. 28
44代	塩 見 仁	H 14. 6. 21	H 15. 4. 30
45代	立 道 正 規	H 15. 5. 19	H 16. 5. 17
46代	井 上 重 典	H 16. 5. 17	H 17. 5. 19
47代		H 17. 5. 19	H 18. 5. 19
48代	小 野 喜 年	H 18. 5. 19	H 19. 4. 30
49代	加 藤 弘 道	H 19. 5. 16	

歴代副議長			
歴順	氏 名	就任年月日	退任年月日
27代	大 柿 範 三 郎	S 50. 5. 20	S 52. 5. 20
28代	前 田 一 市	S 52. 5. 20	S 54. 4. 30
29代	家 元 丈 夫	S 54. 5. 23	S 55. 5. 14
30代	井 上 優	S 55. 5. 14	S 55. 7. 26
31代	高 山 哲 雄	S 55. 8. 8	S 57. 5. 18
32代	片 山 實	S 57. 5. 18	S 58. 4. 30
33代	高 橋 昭 治	S 58. 5. 17	S 60. 5. 21
34代	駿 河 經 敏	S 60. 5. 21	S 62. 4. 30
35代	芦 田 實	S 62. 5. 18	H 元. 5. 26
36代	堀 象 二	H 元. 5. 26	H 3. 4. 30
37代	松 原 忠 一	H 3. 5. 20	H 4. 5. 14
38代	塩 見 仁 一 郎	H 4. 5. 14	H 5. 5. 12
39代	大 槻 成 男	H 5. 5. 12	H 7. 4. 30
40代	荒 木 治 清	H 7. 5. 17	H 8. 5. 20
41代	梅 原 万 喜 三	H 8. 5. 20	H 9. 5. 9
42代	武 田 光 正	H 9. 5. 9	H 10. 5. 13
43代	西 川 由 也	H 10. 5. 13	H 11. 4. 30
44代	永 田 時 夫	H 11. 5. 19	H 13. 5. 15
45代	田 中 泰 治	H 13. 5. 15	H 14. 5. 15
46代	立 道 正 規	H 14. 5. 15	H 15. 4. 30
47代	井 上 重 典	H 15. 5. 19	H 16. 5. 17
48代	野 田 勝 康	H 16. 5. 17	H 17. 5. 19
49代	加 藤 弘 道	H 17. 5. 19	H 18. 5. 19
50代	芦 田 廣	H 18. 5. 19	H 19. 4. 30
51代	松 本 良 彦	H 19. 5. 16	

第20期（平成19年5月～平成23年4月） 福知山市議会議員



(21番) 松本良彦	(22番) 井上重典	(23番) 塩見 仁	(24番) 今次淳一	(25番) 芦田 廣	(26番) 竹下一正
(9番) 審良和夫	(10番) 杉山金三	(11番) 大谷洋介	(12番) 大西敏博	(13番) 武田義久	(14番) 野田勝康
(1番) 稲垣司郎	(2番) 池田雅志	(3番) 福島慶太	(4番) 吉見光則		

歴代議長

歴代議長			
歴順	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	菅 沼 岩 蔵	S 12. 4. 29	S 12. 5. 21
2代		S 12. 8. 18	S 16. 9. 18
3代		S 16. 9. 18	S 17. 5. 20
4代	森 本 丈 衛	S 17. 6. 15	S 21. 3. 12
5代	菅 沼 岩 蔵	S 21. 3. 22	S 22. 4. 30
6代	牧 野 源 太 郎	S 22. 5. 20	S 24. 5. 11
7代		S 24. 5. 11	S 26. 3. 31
8代	奥 田 慶 三	S 26. 5. 8	S 30. 4. 30
9代	松 山 翠	S 30. 5. 13	S 32. 5. 21
10代	奥 田 慶 三	S 32. 5. 21	S 34. 4. 8
11代	足立小右卫門	S 34. 5. 12	S 35. 12. 21
12代	中 島 吉 巳	S 36. 1. 19	S 36. 5. 15
13代		S 36. 5. 15	S 37. 6. 4
14代		S 37. 6. 4	S 38. 4. 30
15代	松 山 翠	S 38. 5. 14	S 39. 5. 12
16代	桐 村 正 巳	S 39. 5. 12	S 40. 5. 10
17代	高 日 久 一	S 40. 5. 10	S 41. 5. 12
18代	荻 野 善 夫	S 41. 5. 12	S 41. 5. 21
19代	松 山 翠	S 41. 5. 24	S 42. 4. 30
20代	足立幸次郎	S 42. 5. 11	S 44. 5. 16
21代	中 路 善 夫	S 44. 5. 16	S 44. 5. 27
22代	足立幸次郎	S 44. 5. 27	S 46. 4. 30
23代	高 日 久 一	S 46. 5. 14	S 47. 5. 18
24代		S 47. 5. 18	S 50. 4. 30
25代	荒 木 信 一	S 50. 5. 22	S 52. 5. 20
26代		S 52. 5. 20	S 54. 4. 30

歴代副議長			
歴順	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	松 山 幾 蔵	S 12. 4. 29	S 12. 5. 21
2代		S 12. 8. 18	S 14. 8. 30
3代	奥 田 佐 治 兵 衛	S 14. 8. 30	S 16. 9. 18
4代		S 16. 9. 18	S 17. 5. 20
5代	奥 田 久 作	S 17. 6. 15	S 22. 4. 30
6代	坂 井 金 作	S 22. 5. 20	S 24. 5. 10
7代	足立小右卫門	S 24. 5. 11	S 26. 4. 29
8代	村 上 賢 治	S 26. 5. 8	S 27. 5. 15
9代	中 島 吉 巳	S 27. 5. 16	S 29. 8. 17
10代	松 山 翠	S 29. 8. 18	S 30. 4. 30
11代	和 田 栄 一	S 30. 5. 13	S 32. 5. 21
12代	中 島 吉 巳	S 32. 5. 21	S 34. 4. 30
13代	高 日 久 一	S 34. 5. 12	S 36. 5. 16
14代	井 上 俊 之 助	S 36. 5. 16	S 37. 6. 4
15代	桐 村 正 巳	S 37. 6. 4	S 38. 4. 30
16代	荻 野 善 夫	S 38. 5. 14	S 39. 5. 12
17代	足立幸次郎	S 39. 5. 12	S 40. 5. 10
18代	中 路 善 夫	S 40. 5. 10	S 41. 5. 12
19代	小 山 高 夫	S 41. 5. 12	S 41. 5. 24
20代	足立幸次郎	S 41. 5. 24	S 42. 4. 30
21代	中 路 善 夫	S 42. 5. 11	S 44. 5. 16
22代	津 田 正 美	S 44. 5. 16	S 45. 3. 12
23代	正 木 丈 夫	S 45. 3. 12	S 46. 4. 30
24代	大 西 重 安	S 46. 5. 14	S 47. 5. 18
25代		S 47. 5. 18	S 48. 5. 25
26代	牧 野 清 人	S 48. 5. 25	S 50. 4. 30

福知山市議会(合併前)



3列目左から 福島慶太議員 審良和夫議員 竹下一正議員 杉山金三議員 大西敏博議員 吉見光則議員
2列目左から 武田義久議員 足立進議員 野田勝康議員 加藤弘道副議長 田淵弘議員 芦田弘夫議員
1列目左から 荒川浩司議員 井上重典議長 和泉すゑ子議員 有幸男議員 仲林清貴議員 永田時夫議員
(平成15年5月12日撮影)

新市に期待する想い



元福知山市議会議長
井上重典

「福知山市議会発足70周年」記念特集号を発刊することができましたことは、喜びにたえないところです。平成9年に「福知山市議会60年」を迎えてから、この10年の歳月の間に隣接する三和町・夜久野町・大江町と合併をしました。



福知山市長
高日音彦

福知山市議会発足70周年によせて

このたび、福知山市議会が発足70周年をお迎えになられますこと、心からお祝い申し上げます。

わがまち福知山市は、昭和12年4月に京都府で2番目に市制を施行して以来、下水道や鉄道、道路網などインフラ整備や、長田野工業団地に代表される産業基盤整備などを進め、「北近畿の中核都市」として、着実に発展を遂げてまいりました。さらに平成18年1月には、三和町・夜

合併協議会の「総務・企画・議会」小委員会では議員定数問題は激しい議論を経て、定数特例の議員数32名を選挙いたしました。旧3町議会には深い御理解をいただき結論を得ましたことは、当時、小委員会委員長を務めたひとりとして終生忘れることはありません。

合併後、市域が拡大した中で少子高齢化社会対応の施策などに地域の特性を生かしながら、各議員は切磋琢磨し、活動をいたしております。福知山市が豊かな自然と共生し、安心・安全・快適な環境都市として着実に発展を遂げていく過程において、市議会は重要な責務を担っておりますので、今後とも皆様の御指導、御鞭撻をよろしくお願いいたします。

久野町・大江町と合併し、新たな福知山市としてスタートいたしました。

この間、議員の皆様におかれましては、常に市民福祉の向上と地方自治の確立をめざし、本市の発展を支えていただきました。

本年、本市は新しい「第4次福知山市総合計画」を策定、実施に移し、「(仮称)北近畿の都センター」をはじめとした種々の事業を進めてまいります。

議会と行政は市政発展を牽引する「福知山号」の両輪でございます。住民自治の理念に基づき、市民の暮らしを守り、福知山市を「北近畿の都」として発展させるためには、双方がそれぞれの機能をいかに発揮してまいることが重要であると考えております。

結びに、市議会議員の皆様方の御健勝と、一層の御指導、御協力をお願い申し上げます。お祝いのことばいたします。

元 三和町議会



2列目左から 山本事務局長 吉見波治美議員 坂口由夫議員 細見 隆議員 大槻行信議員 岡部陽太郎副議長 河内良雄議員 細見 和巳議員 山本主任
1列目左から 西口文雄議員 藤田雅之議員 山口収入役 田中助役 田中町長 木戸正隆議長 細見 茂議員 横田貞夫議員 吉見純男議員 本畑忠幸議員
(平成15年5月8日撮影)

新市に期待する想い



元三和町議会議長
木戸 正隆

平成18年1月1日に合併し、新「福知山市」として旧1市3町の市民が安全で、安心して暮らせる、魅力ある地域を将来にわたって築いていくことを第一に、新たな歴史の一步を踏み出しました。ご存じの通り、地方の広がる悲鳴と

格差社会が一段と進み、本市にあっても、私たちの故郷は過疎・少子・高齢化と地域間格差がさらに進み、諸課題が山積しています。
「第4次福知山市総合計画」は各市町の総合計画、過疎計画の理念や、取り組まれてきた施策事業を引き継ぎ、新たな総合計画の中に生かしていく、「新市建設計画」そのものが第4次総合計画の基本構想であります。合併協議会では、策定した項目全てを引き継ぎ、地域の均衡ある発展と格差是正の施策を行い、地域のそれぞれの特色ある色（健康、福祉、農工一体、教育）を大切に、合併して本当に良かったと、全市民が実感できる施策を確約されています。ぜひ実現されることを切望するものであります。



元三和町長
田中 敬夫

新市に期待する想い

福知山市議会が、このたび70周年を記念し、「議会だより特集号」を発刊されますこと誠に意義深く、市民の代表として常に市政の発展と住民福祉の向上に御尽力いただいておりますことに謝意を表わしますとともに衷心よりお喜び申し上げます。

顧みますと、この70年間は戦前戦後を通じ、激動・激変と厳しい試練の時代でもありました。とりわけ、戦後の新憲法のもと地方自治法施行により様々な課題や度重なる自然災害の対応等、

地域が一体となって困難を克服し、目覚ましい発展を遂げてこられました。これもひとえに市議会をはじめとする関係各位の並々ならぬ御尽力の賜であり、その御労苦に対して深甚なる敬意を表するものであります。

政府は、平成12年6月の骨太の方針の中で、構造改革のひとつの柱として市町村の再編を促し、地方分権の名のもとに、平成18年1月、多くの議論を経て、新市がスタートしました。現下の市行財政を取り巻く環境は、住民の価値観の多様化とともに一層厳しいものがありますが、合併理念のもと創意と工夫により議会の活性化を図り、豊かさと安らぎが実感できる、個性ある地域社会の実現のために不断の努力が不可欠かと存じます。

結びに、市議会の益々の御発展と関係各位の御健勝を祈念し、期待とお祝いのことばとさせていただきます。



元 夜久野町議会

3列目左から 荻野事務局長 衣川利章議員 稲垣司郎議員 平田 勲議員 吉川 忍議員
2列目左から 中島書記 衣川清美副議長 衣川 侑議長 西垣大和議員 中島英俊議員 松本幸雄議員
1列目左から 小林利夫議員 小西 允議員 松本克己議員 西谷久男議員 田村敏明議員
(平成15年2月3日撮影)

新市に期待する想い



元夜久野町議会議長
衣川 侑

1市3町の合併による新「福知山市」誕生の大きな節目の時期に、福知山市議会発足70周年という記念すべき年を迎えられましたこと、まずもってお喜び申し上げます。

去る平成18年1月1日、新しい福知山市が発足しましたが、その合併に向けた議論に旧夜久



元夜久野町長
大江 輝 久夫

新市に期待する想い

福知山市議会が発足70周年を迎えられ、このたび、意義深い記念誌を発刊されますことに深甚なる敬意を表しますとともに心からお喜び申し上げます。

70年の歳月は、今なお傷跡を深くとどめる大戦を越えて、復興と繁栄を目指した昭和の時代から国際社会の主要な地位を占める現在まで、まさに難題・課題連続の歴史であり、先達の努

野町議会議長の立場で参画させていただきました。

夜久野地域では集落部で過疎化・少子化・高齢化が著しく、また若年層の流出傾向も続いており、後継者問題や限界集落も数多く、地域の活力の低下が懸念されています。こうした状況の中で、合併による行政経費の削減や各種事業の効果的実施など行政運営の効率化を図るとともに、合併協定項目を踏まえ、住民のニーズを充分に汲み取り、きめ細かい行政サービスの提供に努めていただくことにより、地域住民が安心して暮らせることが肝要であると考えます。

今後とも「21世紀にはばたく北近畿の都 福知山」の実現に向け、議会をはじめ市政に携わる皆様方の御尽力を大いに期待いたします。

力が積み重ねられ、今日あることに改めて感謝を捧げたいと存じます。

自治体を取り巻く情勢の厳しい中で、三和町・夜久野町・大江町の3町が合併され発足した新「福知山市」も、2年の歳月を経ることとなりました。都市部あり、止まらぬ過疎と高齢化の進展で限界集落ぎりぎりの山間部もある圏域を有し、行政執行には多大の困難があるうと拝察しますが、未来を委ねた私どもの合併時点の想いを再認識願ひ、過去70年の業績に劣らぬ市政推進に御尽力賜ることを切望いたします。

元 大江町議会



新宮助役
(平成15年5月20日就任)

3列目左から 平野事務局長 倉橋 愿議員 高宮泰一議員 宮木 猛議員 高津次郎議員 山田主査
2列目左から 荒賀一實議員 真下裕充議員 井上義治議員 高橋 進議員 高宮辰郎議員 河田正志議員 大槻富美子議員
1列目左から 奈良井収入役 荒賀助役 伊藤町長 高橋宏嘉議長 新井太一郎副議長 塩見季三郎議員
(平成15年5月19日撮影)

新市に期待する想い



元大江町議会議長
高橋 宏嘉

「郷に入っては郷に従え」という諺のとおり、編入合併による合併は「郷に入る」ことであり、合併協議会で強く対等を求めたのは周知のとおりです。しかし編入合併を選び、平成18年に合併して満2年の歳月が経過する中で、当初は旧町の余韻が残り、心理的負担が大きく大変な戸惑いを感じました。

大江町のように大水害の後片付けや水防災の

新市に期待する想い



元大江町長
伊藤 堯夫

市議会発足70周年をお祝い申し上げますとともに、市の発展と市民生活の安定・向上のために御尽力されました歴代議長様をはじめ、議員各位に敬意を表します。

70年の変遷を顧みますと、戦時の苦難に始まり、戦後の混乱と復興への邁進を経て、今日のほぼ成熟した社会へと、まさに激動の時代でありました。したがって、その時々局に当た

事業を抱えておりますと、旧町のような行政に甘えた組織形態で急に新市組織に溶け込むことができず、その接点と受け入れ態勢と組織形態に戸惑いを感じましたが、今は委員会組織の運営に協力的で、うまく「郷に入り」馴染む心を持っていただいております。

世の中の大きなうねりの中で地域づくりの事業の手伝いをしておりますと、三役会をはじめ役員が常に奉仕の心で協力願えることが明日の故郷を作る原動力と感謝しております。自らが市政を見つめ、仕組みを理解する努力をもつて常に前向きに、未来志向を意図してすすむ以外に道なしと存じます。いつか後世に役立つことを信じ、今は稲作も軽率に考えているが、時代は常に巡っており、不況な時ほど生き甲斐を持つてほしいと存じます。

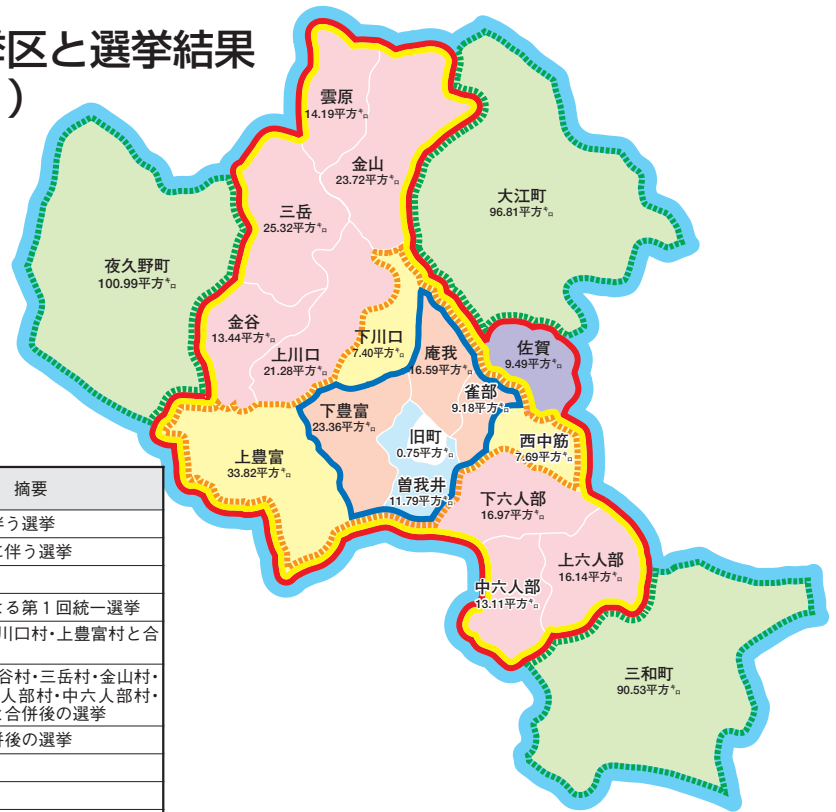
れた御苦労は大変なものであったと思います。それは常に振り返り、将来のための礎とも道標ともすべき大切な歴史です。

今後、待ち受けている人口減少の中での高齢化社会は、国家にも地方自治体にも想像を超える困難をもたらすことでしょう。それを克服する一つの有力な手段として市町村合併がすすめられ、新しい福知山市が誕生して2カ年が経過しました。合併の成果が現れるには、なお時間を要するでしょうが、合併協定の理念を踏まえ、最大限その効果を引き出し、文字どおり「北近畿の都」として発展を続ける福知山市としなければなりません。市議会が行政と時に協調し、時に競い合い、また市民のオピニオンリーダーとして積極的に活動されることを期待して止みません。

過去の市議会議員選挙の選挙区と選挙結果 (補欠選挙は除く)

	大正7年4月1日合併 (11.79平方 [※]) 総面積 12.54平方 [※]
	昭和11年10月1日合併 (49.13平方 [※]) 総面積 61.67平方 [※]
	昭和24年4月1日合併 (48.91平方 [※]) 総面積 110.58平方 [※]
	昭和30年4月1日合併 (114.17平方 [※]) 総面積 254.75平方 [※]
	昭和31年9月30日合併 (9.49平方 [※]) 総面積 264.24平方 [※]
	平成18日1月1日合併 (288.33平方 [※]) 総面積 552.57平方 [※]

選挙区	選挙期日	立候補者数(人)	議員定数(人)	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	摘要
	S12. 4. 22	51	30	6,211	5,739	92.40	市制施行に伴う選挙
	S12. 8. 8	36	30	6,358	5,014	83.60	全議員辞職に伴う選挙
	S17. 6. 4	41	30	5,855	5,272	90.00	
	S22. 4. 30	93	30	19,878	17,358	87.32	新選挙法による第1回統一選挙
	S26. 4. 23	68	30	25,319	23,887	94.34	西中筋村・下川口村・上豊富村と合併後の選挙
	S30. 4. 30	57	34	36,717	33,708	91.80	上川口村・金谷村・三岳村・金山村・雲原村・下六人部村・中六人部村・上六人部村と合併後の選挙
	S34. 4. 30	44	34	38,645	35,001	90.57	佐賀村と合併後の選挙
	S38. 4. 30	42	26	38,059	34,297	90.12	
	S42. 4. 28	42	26	37,569	33,971	90.42	
	S46. 4. 25	34	26	39,526	35,483	89.77	
	S50. 4. 27	34	26	41,378	36,637	88.54	
	S54. 4. 22	36	26	43,541	38,536	88.51	
	S58. 4. 24	28	26	45,196	38,703	85.63	
	S62. 4. 26	28	26	46,277	37,115	80.20	
	H 3. 4. 21	29	26	48,068	36,743	76.44	
	H 7. 4. 23	28	26	49,620	35,826	72.20	
	H11. 4. 25	29	26	51,684	37,310	72.19	
	H15. 4. 27	28	26	52,353	35,153	67.15	
		13	6	12,390	8,570	69.17	三和町・夜久野町・大江町との合併に伴う増員選挙 各選挙区を合算
	H18. 2. 12	5	2	3,703	2,546	68.76	三和町選挙区
		4	2	4,012	2,913	72.61	夜久野町選挙区
		4	2	4,675	3,111	66.55	大江町選挙区
		35	32	65,112	9,484	78.03	合併特例により、福知山中央選挙区・三和町選挙区・夜久野町選挙区・大江町選挙区に分かれて実施(福知山中央選挙区は無投票)、立候補者数・議員定数・有権者数は全選挙区、有権者数・投票者数は選挙が実施された3選挙区を合算
	H19. 4. 22	26	26	52,957	—	—	福知山中央選挙区
		3	2	3,643	2,741	75.24	三和町選挙区
		3	2	3,912	3,115	79.63	夜久野町選挙区
		3	2	4,600	3,628	78.87	大江町選挙区



合併による増員選挙議員 (平成18年2月12日執行)

三和町選挙区



田中正臣議員



吉見純男議員

夜久野町選挙区



中島英俊議員



吉川 忍議員

大江町選挙区



高宮泰一議員



奈良井敏弘議員

※写真はアイウエオ順

編集後記

議会だより特集号編集委員会

委員長 永田 時夫

福知山市は今年で合併3年目を迎え、いよいよ合併の成果を問われる年となります。今回の市議会発足70周年記念特集号の発行にあたっては、合併時に大変御苦労いただきました当時の市・町議会議長様、市・町長様から、合併3年目を迎える市議会・行政に期待する思いなどを寄せいただきました。

私たち32名の議員は、この想いを大切に、約8万3000人の市民の皆様全てが「合併してよかった」と実感していただけるまちづくりに向け、行政と一緒に頑張って取り組んでまいります。

市議会発足80周年の年には、

だれもが住んでよかった、生まれてよかったと思える「北近畿の都 福知山」が実現していることを確信しております。



議会だより特集号編集委員会

今後とも変わらぬ御指導、御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。